



# 市議会だより

平成25年  
第4回定例会  
第36号

発行：青森市議会（中央一丁目22-5 TEL：017-734-5743 FAX：017-734-5824） 編集：議会広報広聴委員会



〈廃止となる久栗坂小学校及び浅虫中学校〉

## 通学区区域再編に関する一般会計補正予算など47件を可決 市庁舎設計業務公募型プロポーザル審査委員会条例を再度継続審査

### 第4回定例会の概要

平成25年第4回定例会は11月28日から12月25日までの28日間の会期で開かれ、久栗坂小学校及び浅虫中学校を廃止することに伴う条例及び当該通学区区域再編に関する一般会計補正予算など47件が承認・可決・同意されました。（審議結果は10ページから11ページに掲載。）なお、第3回定例会で継続審査となった市役所庁舎整備第一期工事設計業務公募型プロポーザル審査委員会条例は、庁舎整備に関する意見交換会などの議論等を経て、再度継続審査となり、下水道使用料の督促処分に対する異議申立てに係る諮問3件については、棄却すべきであると答申しました。また、市政全般に関する一般質問は、5日間にわたり29人の議員が行いました。以下、可決された主な議案、総括質疑、一般質問、各委員会における質疑等をお知らせします。

#### 可決された主な議案

- 本定例会で市長から提案され、可決された主な議案をお知らせします。
- 青森市立中学校条例の一部を改正する条例の制定について  
青森市立浅虫中学校を廃止するもの。（東中学校へ統合）
- 青森市立小学校条例の一部を改正する条例の制定について  
青森市立久栗坂小学校を廃止するもの。（原別小学校へ統合）
- 平成25年度青森市一般会計補正

#### 予算（第10号）

補正額 26億7千507万2千円  
主な予算として

福祉の雪処理支援事業（310万円）  
※冬期間の屋根の雪下ろしが困難な高齢者等世帯に対し、屋根雪処理費用の一部を助成するもの。

通学区区域再編事務（扶助費）  
（177万2千円）

※通学区の再編に伴い、統合される久栗坂小学校、浅虫中学校に在籍する児童・生徒に対する学校指定品（トレーニングシャツ・パンツなど）を支給するもの。

#### ○公の施設の指定管理者の指定について

市の公の施設の管理を行うこととなる指定管理者を指定するもの、三内霊園等など計8件。

#### ○災害復旧事業に係る応急工事計画の策定について

平成25年8月31日から9月1日発生した豪雨災害及び平成25年発生台風第18号災害により被害を受けた土地改良施設の災害復旧事業に係る応急工事計画を策定しようとするもの。

## 主な内容

第4回定例会の概要	P1	可決された主な議案	P1	総括質疑一般質問	P2～P6	傍聴者の声 予算特別委員会	P6～P9
議員提出議案	P9	トピックス	P10	議案・請願・陳情審議結果	P10～P11	委員会の活動	P12

# 総括質疑

総括質疑は、赤木長義議員が豪雨等の被害を受けた土地改良施設の災害復旧に係る応急工事計画策定の議案に対し行いました。その中から、一項目を取り上げ質疑及び答弁の要旨を掲載します。

公明党 赤木 長義

**問** 市が今回計画を策定しようとしている災害復旧に係る応急工事

は、早急に実施する必要がある。そのため市は、工期が冬期間であることや市内業者の稼働状況を踏まえ、受注しやすい環境をどのように整えていくのか示せ。

**答** 本工事は平成26年春の農作業に支障が出ないように進めることを第一に考え、工事を冬期間に行うため、冬期補正による割り増し単価を用いた入札、契約等の手続を経た上で実施していきたいと考えている。

# 一般質問

数多くの質問項目の中から一議員につき一項目を取り上げ、質問及び答弁の要旨を掲載しています。

## ファシリティー マネジメントについて

公明党 渡部 伸広

**問** ファシリティーマネジメントの進捗状況を示せ。

**答** 本市では、行財政改革プラン2011において、行政サービスの維持、向上に努めながらも可能な限り少ない経費で最適な施設等の経営管理を行うファシリティー

マネジメントの推進を実施項目に位置づけ、コミュニケーション施設の配置の見直し等を行うこととしており、現在、その見直し基本方針の策定作業を進めているほか、同施設以外の公共施設については、先進都市の取り組み内容を情報収集している。

## 浪岡自治区について

日本共産党 天内 慎也

**問** 浪岡自治区の今後のあり方を検討するため実施している住民アンケートの結果を踏まえ、市ではどのように対応していくのか。

**答** 市では本調査の結果及び浪岡自治区地域協議会の意見を最大限尊重し対応していきたいと考えており、本調査の結果をもとに同自治区の方性を検討し、平成25年度内に検討結果を議会及び同協議会に報告するとともに、住民説明会での意見等も踏まえ最終的な判断をしていきたい。また、地域振興策等に係る調査結果も同年度内に公表したいと考えている。

## 浪岡自治区地域協議会の意見書について

社民党・市民の会 三上 武志

**問** 浪岡自治区地域協議会からの意見書に対する市長の見解と、それに対する方針の回答時期を示せ。

**答** 同意見書は、合併特例債の市庁舎整備への充当を、自治区の延長、老朽化施設の改修、農業の活性化、基金の設立の4条件を付し

## 特定秘密保護法案について

日本共産党 藤原 浩平

**問** 特定秘密保護法案に対する市長の見解を示せ。

**答** 同法案に対しては、報道機関、有識者等から国民の知る権利が保障されるのか、どのような秘密が特定秘密に指定されるのか明らかでないなどさまざまな懸念、疑問が指摘され、国会において議論されているが、これまでの国会審議からはこれらの懸念、疑問について政府から十分に説明がなされ、解消されているとはいえないことから、同法案には反対である。

## 中央部学校給食共同調理場閉鎖後の活用について

市民クラブ 上林 英一

**問** 浜田小学校においては、放課後児童会に通う児童の数が市内で最多であるため、放課後児童会を中央部学校給食共同調理場閉鎖後の2階部分に設置できないか。

**答** 同調理場の1階部分は弘前大学北日本新エネルギー研究所の研究施設とする予定であるため、子どもの遊び声や振動のほか、入り口等をどうするのかなどの課題があるが、まずは設置が可能かどうか検討するとともに、改めて、放課後児童会を周辺の同調理場以外の場所に設置できないかについても検討していきたい。

## 青森市史編さん事業の終了について

社民党・市民の会 斎藤 憲雄

**問** 同事業の資料の保管、管理及び資料提供の受け付け窓口となる部署が必要と思うがどうか。

**答** 市では市制100周年記念事業の一環として平成8年度から同事業に取り組んでおり、平成25年度末に完結する予定であるが、事業完了後もその成果を継承する必要があることから、平成26年度は収集資料の整理や保存、公開の準備作

業等を進めながら適切な組織体制のあり方も検討していくところであり、本事業の成果を将来に引き継ぎ生かすための取り組みを行う部署の設置も必要と考えている。

### 空き家等の適正管理に関する条例について

市民クラブ 工藤 健

**問** 平成25年4月1日の同条例制定後における空き家に関する相談件数及び市が把握している放置空き家の軒数並びに同条例に基づく指導、勧告件数を示せ。

**答** これまで平成24年度の同時期に比べ約2倍に当たる168件の相談等が寄せられている。また、放置危険空き家は平成25年度において7軒の危険性が解消されたが、35軒が解決に至っていない。条例に基づき指導、勧告件数は、指導書を6軒10名に、勧告書を1軒1名に対し発送し、当該空き家等の適正管理を促している。

### 青年海外協力隊について

自民党新青会 長谷川 章悦

**問** 市職員が青年海外協力隊に現職参加できる休業制度と、同隊経

験者の市職員採用試験における受験資格優遇制度を導入してはどうか。

**答** 市では同隊等に参加を希望する職員が職員の身分のまま職務に従事しないことを認める自己啓発等休業制度を設けていないが、同制度は人材育成の観点から有意であることから、他都市の状況等も踏まえ導入を検討していくほか、同隊等のボランティア経験は公務遂行にプラス効果が期待できることから、受験資格要件の対象とすることも検討していきたい。

### 内部統制担当の配置について

公明党 赤木 長義

**問** 下水道使用料の徴収漏れ、過去の公金及び準公金に係る不正経理問題等を踏まえ、内部統制担当を配置すべきと思うがどうか。

**答** 市では、行財政改革プラン2011において、内部統制の強化を掲げ、信頼される市役所、職員を目指すこととしている。今後、内部統制の整備、運用の基本方針を定めるとともに、内部統制の考え方を共通認識した上で、組織的にチェック機能を強化し、行政の質の向上を図り、その中で、

内部統制担当の配置や専門部署の設置等も検討していきたい。

### AEDの設置について

自民党新青会 里村 誠悦

**問** 市内の市民センター全てにAED(自動体外式除細動器)を設置するため、設置基準の見直しをすべきと思うがどうか。

**答** AEDの設置基準を緩和し、一律に設置拡大を行うことは難しいが、市民センターは子どもから高齢者までが多目的かつ頻繁に利用しており、心肺停止が発生するリスクが高いほか、災害時に収容避難所ともなることから、AEDの設置に当たっては設置基準を踏まえつつ、施設の利用実態等も考慮した上で今後検討していかねばならないと考えている。

### 市役所庁舎整備基本方針等の策定経費について

自民党新青会 中田 靖人

**問** 市が策定した市役所庁舎整備に関する基本方針及び基本計画が

策定されるまでに要した経費の内内容及びその総額を示せ。

**答** 市では、市役所庁舎を現庁舎敷地に2期に分けて整備することを主な内容とする基本方針及び設計の指針となる基本計画を策定したところである。これらの策定に要した主な経費は、ワークショップ参加者への謝金等が約36万円、職員の先進自治体の視察旅費が約33万円、基本計画策定業務委託料が約1千448万円の計約1千177万円となっている。

### 社会保障・税番号制度について

公明党 山本 武朝

**問** 国は平成28年1月から国民に固有の個人番号を割り振りし、年金や納税等の情報を行政機関が相互に利用できる社会保障・税番号制度を導入するとしているが、これにより可能となることを示せ。

**答** 同制度では、社会保障分野と税務分野の窓口等において、給付漏れ等の防止への活用、給付等の申請における、所得証明等の添付書類の省略等が可能となる。また、住民の利便性向上に資するため、独自の事務にも利用できるため、

全庁的にその活用について検討していく。

### 総合的な人口減少対策の実施について

市民クラブ 木下 靖

**問** 総合的な人口減少対策の実施に対する市の考えを示せ。

**答** 市では人口推計等に関する調査・研究結果をもとに「青森市における人口減少対策の基本的な方向性」を取りまとめ、平成26年度当初予算編成方針とともに公表しており、基本的な方向性を人口減少社会に対応した社会システムの構築等の3点と定め、当初予算において若年層の市外流出抑制に資する事業として3千500万円の特別枠を創設した。今後も本方向性にある重点的に取り組むべき施策を中心に総合的な取り組みを進めていきたい。

### 青函ツインシティ締結25周年記念事業について

新政会 嶋田 肇

**問** 平成26年度に同盟約の締結25

周年を迎えるが、どのような記念事業を予定しているのか。

函館市とは平成元年に同盟約を締結以来幅広い分野で交流が展開されているが、25周年を契機に改めて官民一体となり共同で記念事業を実施することとしており、

青森・函館ツインシティ推進協議会が実行委員会を組織し実施する事業及び交流団体が主体的に実施する事業の2本立てにより、記念式典、市民マラソン大会への相互参加等の事業を、年間を通じて実施する予定としている。

### 若者の市外流出抑制について

無所属 奈良岡 隆

進学等の理由で市から首都圏へ転出した18歳の若年者が、4年後市へ転入できないという現状を詳しく分析し、市の産業集積の実態等に即した、若年者に特化した雇用創出計画をつくる必要があると考えるが、市の考えを寄せ。

市における人口減少の現状分析は、若年層の市外流出が大きな要因との段階にとどまっている。議員のただいまの提言を受けとめ、その必要性を庁内で議論していきたい。

### (仮称) 青森市水田農業 検討会議について

社民党・市民の会 海老名 鉄芳

青森市水田農業検討会議の内容と構成を寄せ。

同会議は平成26年度から実施される新たな米政策に対応するため、本市の農業関係者が、新たな米政策に関すること、飼料用米を含む転作作物に関することなどの現在大幅に変わろうとしている内容について意見交換を行うことにより、本市の農業振興に寄与するため設置するものである。その構成員は、農協、農業委員会、連合農事振興会、米穀集荷業者、土地改良区、認定農業者、営農組合、農業法人等の代表を考えている。

### 青森ワッツの支援について

市民クラブ 竹山 美虎

本県初のプロバスケットボールチームである青森ワッツへの支援策として、市の体育施設等に同チームの応援自動販売機を設置できないか。

応援自動販売機は売り上げの一部が同チームの活動資金の一部となるものであり、最近では、飲食店等で徐々に設置されてきている。現在、市の体育施設には、指定管理者がさまざまな自動販売機を設置しているが、これらにかえて、応援自動販売機の設置が可能かどうか、その具体化も含め、指定管理者と協議をしていきたい。

### 本市出身画伯の生誕100年に伴う展示会について

自民党新青会 山本 治男

本市出身で生誕100年を迎える関野準一郎画伯などの展示会を実施できないか。

教育委員会では、同画伯及び小館善四郎画伯、根市良三画伯が平成26年度に生誕100年を迎えるに当たり、毎年開催する市所蔵作品展の中で、多くの市民に、各画伯のすぐれた作品を鑑賞してもらい、その業績を紹介する合同展の開催を考えている。合同同展においては、交友のあった3画伯のエピソード、当時の青森の紹介など、今まで以上に工夫を凝らした展示内容を検討していきたい。

### 小・中学校グラウンドの雪寄せ場開放について

自民党新青会 舘山 善也

小・中学校のグラウンドを雪寄せ場として市民開放する際の児童・生徒への安全対策を寄せ。

グラウンドの雪寄せ場は、あくまでも教育活動に支障のない範囲での開放としている。よって、児童・生徒への安全対策として、開放時間が日中であっても、雪寄せにきた市民と児童・生徒が交錯することがないように、児童・生徒への安全指導を行った上で、スキー授業や休み時間の活動、部活動等に影響のない区域を開放している。

### 中学校給食の選択メニューについて

社民党・市民の会 橋本 尚美

子どもの好みを追求することが食育ではないため、中学校給食のメニューを一本化すべきと思うが、教育委員会の見解を寄せ。

教育委員会では、生徒自身が食生活について考え、自分の健康によい食事のとり方を理解し身につけていくことを期待して2つの



〈中学校給食の選択メニューの1例 牛乳とコッペパンは共通 左はクラムチャウダー、ミートソースマカロニ、ブロッコリーとコーンのゆで野菜、マヨネーズ。右は春雨スープ、ソーセージチーズフライ、せんキャベツ、ソース〉

メニューから選択する方法を実施している。本方式は生徒自身に食生活等を考えるきっかけを持たせ、食育を推進していくために必要と考えていることから、仮に課題があれば改善していくという考え方で取り組んでいきたい。

### 中華人民共和国大連市との指定校交流について

新政会 奥谷 進

同市と本市小・中学生の指定校交流の今後の取り組みを寄せ。同市との交流は平成20年度に

一旦終了したが、平成24年の第5回青森県・大連市友好経済交流委員会と両市の子どもたちによる相互交流の提案をし、平成25年10月に本市指定校長等が同市を訪問したところ、人的交流に大変意欲的であるとの報告を受けた。よって、子どもたちの国際感覚の育成等を図るためにも、平成26年度以降は指定校の小・中学生を同市に派遣し、ホームステイ体験等の交流機会を提供したい。

小・中連携推進事業について

自民党新青会 木戸 喜美男

問 本市の小・中連携推進事業の現状を示せ。

答 平成25年度は指定発表校である新城地区等の小・中学校で公開発表会が行われ、小学校での学習方法を生かした中学校での授業等の発表、同発表会の研究協議会における保護者等も交えた、小・中学校の垣根を越えた意見交換が行われ、その成果として、不登校生徒数の減少等が報告されたところである。教育委員会では、今後も本事業を推進し、充実した取り組みとなるように、各学校を支援していきたいと考えている。



〈小・中連携推進事業の実例(写真は新城中央小学校で行われた合同合唱発表会の様子)〉

GPSを活用した除排雪について

日本共産党 葛西 育弘

問 上越市が行っているGPSを活用した除排雪を本市でも取り入れていくべきと思うがどうか。

答 本市では、市民が除雪状況を確認することなどを可能とするため、平成18年度よりGPSを活用した除排雪車運行管理システムを導入しており、現在、計38路線の情報提供を行っている。同市のシステムは、全市域を網羅しており、早期に終了した路線からの応援指示等が行えるが、本市でこれらの効果を発揮できるかについて

は詳細に調査、研究する必要があるものと考えている。

開発未帰属道路について

日本共産党 山脇 智

問 開発が終了したにもかかわらず市に帰属されていない道路は、市が開発業者に対して積極的に帰属を請求するべきではないか。

答 開発未帰属道路は開発業者からの申請による帰属を原則に市町村の管理となるが、開発業者が帰属の申請をしない場合、住民から相談等がなされれば市から開発業者に帰属を請求を行っている。また、私道整備に当たっては、生活環境向上のため、当該私道所有者の同意を得た沿線住民等が実施する整備に対し、必要経費の5割を上限として補助する制度を設けている。

旭町水害問題について

日本共産党 村川 みどり

問 平成19年11月12日に発生した大雨被害時から平成25年の台風18

号の被害時までの間の、旭町地区における、これまで講じた取り組み及び今後講じる対策を示せ。

答 旭町地区の雨水対策としては、これまで、雨水幹線の整備、同地区の雨水が排水される柳町及び八甲雨水幹線の土砂等のしゅんせつによる通水改善、両雨水幹線への水位遠方監視装置の設置を行ったところである。今後は、早急に同地区が再び水害で困らないよう全庁的な対応を行っていく。

TPPと国民皆保険制度について

日本共産党 館田 瑠美子

問 TPP加盟で医薬品高騰や混合診療解禁等が危惧され、国民皆保険制度の崩壊が懸念されているが、市長の見解を示せ。

答 同制度は、全国民が公的医療保険に加入し必要な医療を受ける基盤として堅持する必要があると考えている。よって、TPP協定交渉については、県知事等とともに、国に対して、医療機関経営への営利企業参入や保険診療と保険外診療を併用する混合診療の全面解禁を許さないことなどを強く求

めたところであり、今後の動向を注視したいと考えている。

みなし寡婦(夫)控除の適用について

公明党 柴田 久子

問 婚外子の差別撤廃と未婚のひとり親の子育て支援として、本市でもみなし寡婦(夫)控除を適用すべきと思うがどうか。

答 同控除の適用により、所得税額等を行政サービスの基準としている制度において、所得、扶養人数が同条件であっても婚姻歴の有無により生じていたひとり親家庭の負担額の格差が是正されることから、同控除の適用については、他都市の状況を参考にしながら、平成26年度当初予算編成の中で検討していきたい。

※みなし寡婦(夫)控除：未婚のひとり親家庭に対し、税制上適用されない寡婦控除をみなし適用すること。

### ひとり親家庭等の 実態調査について

社民党・市民の会 仲谷 良子

**問** 本市でもひとり親家庭等の実態調査を実施すべきと思うかどうか。

**答** 同調査は国、県が5年に1回実施し、これに本市も協力してきたところであるが、市としてもひとり親家庭等を取り巻く社会状況等の変化の実態をしっかりと把握し、ニーズに応じた支援策の充実強化に努めていかなければならないと認識している。よって、時期や方法等は今後検討が必要であるが、同調査は実施していかなければならないものと考えている。

社民党・市民の会 藤田 誠

### インフルエンザ感染拡大 防止の取り組みについて

**問** 市の、インフルエンザ感染拡大防止対策の取り組みを示せ。

**答** 毎年、流行期前に「広報あおもり」等で、帰宅時等の手洗いやうがい等の推奨等呼びかけ、市公共施設等に感染予防啓発用ポスターを配布している。また、国が

定めた定期接種の対象者にワクチン接種を実施するほか、罹患時の留意点として、医療機関への早期受診等の周知に加え、感染拡大防止を図るため、ウイルス排出期間とされている発症後3日から7日間は外出を控えることなどの注意喚起を行っている。

## 声 議会を傍聴して

傍聴された方から寄せられた御意見等を御紹介します。

◎20年ぶりに傍聴席に座りました。2階席のせい、暖房がきいて暑かったです。今回傍聴した動機は、あおもり市民100人委員が市長や議員の名をつくるものではなく、私たちが市民の行動によってつくられるものです。それが、議会民主主義であります。青森市を知る、好きになる、そこからがスタートです。1つの声(50代男性)

### 《議会を傍聴しませんか》

議会はどこでも傍聴できます。当日、議会棟1階「傍聴者入口」の受付で、傍聴券に住所・氏名・年齢を記入し入場してください。事前の申し込みは必要ありませんが、お席(87席)に限りがございますので、あらかじめ御了承ください。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。電話 017-734-5743

## 特別委員会 予算委

社民党・市民の会 藤田 誠

**問** 保育料未納者への市の対応を示せ。

**答** 同未納者には納期限後20日以内に督促状を送付し、その指定納入期限後も未納の場合は納付お知らせセンターから納付勧奨を行

予算特別委員会では、平成25年度一般会計・各特別会計・各企業会計補正予算が審査され、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定されました。以下は、同委員会での主な質疑応答をまとめたものです。

い、それに応じない者には、催告書を数回送付して納付を促している。また、この間に納付義務者が

ら分割納付の相談があれば家庭状況等を確認した上で対応しており、これらの手続後も未納が続く場合、担当職員が電話催告等を行

い、それでも納付に応じない者へは滞納処分を行うことになる。

市民クラブ 竹山 美虎たけやま よしと

**問** 消費税増税の影響が見込まれる中、市は経費削減に努め、消費税率引き上げ分を公共施設使用料等に転嫁しない考えか。

**答** 消費税引き上げによる普通会計分の使用料、手数料の改定については、受益者負担の適正化の観点から検証を行ったところである。その結果、同税引き上げにより市民生活等への影響が懸念される中、使用料等の引き上げで影響が拡大することを考慮し、まずは、市がコスト削減等に努めることとし、普通会計分の使用料、手数料は改定を見送ることとした。

市民クラブ 工藤 健

**問** 青森市スポーツ会館のネーミングライツスポンサーの企業募集をしたが、応募者がスポンサーとして決まった場合に、そのネーミングライツ料をカーリング振興に活用できないか。

**答** 仮にネーミングライツが導入された場合、さらなるカーリング振興を図るため、カーリング場の開設期間を延長する財源に充てたいと考えている。今回の募集条件である1年当たり200万円のネーミ

ングライツ料であれば、カーリング場の開設期間を約2カ月間延長できる見込みである。



〈12月24日にネーミングライツスポンサーの交渉者が選定された市スポーツ会館〉

自民党新青会 小豆畑 緑あずはた みどり

**問** 保護観察対象者を市の臨時職員として雇用できないか。

**答** 市職員の採用は、出身や居住地を限定しない、あくまでも能力の実証に基づき行ってきたものである。保護観察対象者を臨時職員として採用することは、現状においては、法に規定される公平性、能力主義の観点等から、保護観察中ということをもっての特別な対応はしていないが、全国的にも始まったばかりの取り組みであり、他都市等の状況等を踏まえ、制度の研究を行っていききたい。

市民クラブ 奈良 祥孝

**問** 業務委託の予定価格は事後公表に改めるべきと思うがどうか。

**答** 本市が事前公表を導入した目的である職員に対する不正行為の防止は、平成23年に外部から入札関係職員に対する不当な働きかけ等があった場合に公表等を行う制度の導入により意義が薄れてきた。また、国より、事前公表は当該近傍価格へ入札が誘導される等の弊害が生じ得ることから、適否を十分検討し、適切な対応を行うよう要請があったことから、業務委託の入札は事後公表を原則とする方向で検討していきたい。

日本共産党 天内 慎也

**問** 吉野田児童館の玄関前の傾いている側溝や児童館前の敷地で雨水が流れて溝になっている部分は、修繕が必要と思うがどうか。

**答** 当該敷地は、北側の吉野田農村センターから同児童館側に向かって傾斜となっているため雨水等が流れる部分が溝になり、表面の土も少しずつ流れて堆積し、同児童館玄関前の側溝を押し上げている。同側溝と敷地の整備に関して市と指定管理者で協議したところ、これから降雪期になるため、来春をめどに児童館の利用に支障がないよう対応することとした。

公明党 赤木 長義

**問** 浄化槽汚泥の業者ごとの搬入実績の乖離の原因を確認するため、業者に対する調査、検討を進め、1日1社4台の現行の割り当ての見直しも視野に入れた適切なあり方を判断し、調整していくことであるが、この見直しを平成26年4月から実施できないか。

**答** 平成26年度には当該検討結果を反映させたいと考えているが、各業社には供給力に違いがあることから、それに応じてできるだけくみ取りのレベルが均一化する形で調整したいと考えている。

無所属 奈良岡 隆

**問** ベイエリアを中心に中心市街地活性化策にもっと力を注ぐべきと思うがどうか。

**答** 当該地区を対象とした第2期中心市街地活性化基本計画では、中心市街地の回遊性向上を重要なテーマの1つとし、本市の主要な観光施設の集積地区として、官民挙げてにぎわい創出を図るとともに、そのにぎわいが中心市街地全体に波及するよう、各種取り組みの展開を考えており、動線を整備するとともに、同基本計画の意に沿うよう今後も活性化を進めていきたい。

新政会 中村 節雄

**問** 本市で平成25年度から行っている台湾におけるアドバイザー業務委託の内容と効果を示せ。

**答** 同業務は、台湾の旅行業界に幅広いネットワーク等を持つ会社に月額3万円で委託しており、その内容は台湾関係機関とのコーディネート、台湾向け旅行商品造成に関する旅行エージェントとの調整、台湾の旅行需要の情報収集等である。まだ公式な統計発表はないが、観光案内所等からは台湾からの観光客がふえているとの声が聞かれることから、誘客効果があらわれていると考えている。

日本共産党 館田 瑠美子

**問** 平成24年に私道等整備事業補助金制度を利用して舗装した私道を1年以内に、しかも沿線住民に説明をせず、掘り起こして側溝改良工事を施工したのはなぜか。

**答** 当該道路は、平成22年に所有者から市へ寄附の相談があったが、要件を満たさず、現在も私道である。しかし、市担当課では、その時点で寄附されたものと思ひ込んでしまっていたため、確認もせずに、横断暗渠の水の流れが悪くなったとの苦情等を受け、側溝改良工事を発注してしまったものである。

自民党新青会 館山 善也

**問** 冬期バリアフリー計画路線の旭町通りの国道7号から旭町地下道までの歩道は、冬期間は雪で通行が困難なことから、融雪歩道の整備を含めた雪対策を示せ。

**答** 融雪歩道の整備等は、冬期間の歩道の積雪や凍結の解消、歩行者への安全な空間提供を目的とした除排雪や恒久的雪処理施設の整備、克雪対策の推進等を基本方針として取り組んできたところである。旭町大通り線の整備は、計画見直しの中で検討し、歩道除雪については、歩行者の通行に支障を来さないよう対応していきたい。

日本共産党 葛西 育弘

**問** 除排雪業者数が減少している中、除雪延長は延びていることから、単価契約の導入も含め、作業が早く終了した工区の業者が、作業未終了の工区の作業を応援できるように仕組みが必要だと考えるが、市の考えを示せ。

**答** 幹線、補助幹線の場合は、作業が終了した業者を、他の現場へ作業の援助のために即時に入れることは、市の判断でできる契約内容となっている。シーズン契約の場合は同様の方法をとることは契約上困難であるが、単価契約とした場合は可能になると考える。

市民クラブ 秋村 光男

**問** 豪華客船が青森港に接岸する際の着岸料が県だけに支払われることや来年度寄港予定のダイヤモンド・プリンセスの接岸のために現在の岸壁の幅では十分ではないことについて、市の考えを示せ。

**答** 青森港の管理者は県であることから、市に対して着岸料は支払われない仕組みである。また、ダイヤモンド・プリンセスが客船専用岸壁である新中央埠頭に接岸できる入港方法は、現在、県で調査中であるが、その結果を正式に確認していないため、情報収集に努めているところである。



〈大型客船の入港がふえている青森港〉

民主党・市民の会 斎藤 憲雄

**問** 沖館川と新城川河口のしゅんせつに対する市の考えを示せ。

**答** 河川のしゅんせつ等は、河川機能を確保し、良好な環境保全や水辺空間を提供するものであり、これまで市は、両河川を含め、県が管理する河川のしゅんせつ等を要望してきた。県に確認したところ、沖館川は平成14年度と平成15年度に実施し、新城川は現在JR津軽線付近の上下流の樹木の伐採としゅんせつを行っており、平成26年度も引き続き実施することである。市では今後も県にしゅんせつの要望をしていきたい。

自民党新青会 大矢 保

**問** 後継ぎ世帯の流出や低所得で永代使用料を支払えない人たちのために、市営霊園内に合葬墓を建設すべきと思うがどうか。

**答** 平成25年度第2回市民意識調査におけるお墓をテーマとした調査の中で、子孫による管理が不要な合葬墓の利用を考えるかとの問いに対し、約3割の市民が利用したいと回答しており、合葬墓には一定のニーズがあるものと見込んでいる。市では、お墓を取り巻く環境が変化していることを受け、現在合葬墓も含めた今後の市営霊園のあり方の検討を行っている。

民主党・市民の会 仲谷 良子

**問** 棟方志功生誕110年に伴い、どのような記念事業を実施するのか教育委員会の考えを示せ。

**答** 同事業を青森市民美術展示館で実施できないか財団法人棟方志功記念館と協議してきたが、同展示館の展示環境が整っていないため、まず、同展示館の改修を行うこととしている。没後40年に当たる平成27年度に向け、同記念館と連携した展覧会開催の検討を進めており、同画伯の偉大な足跡を次代に継承し、青森の版画文化を全国発信できるよう、展示等の詳細な協議を進めていきたい。

自民党新青会 神山 昌則

**問** 市民体育館に洋式水洗トイレの導入を検討できないか。

**答** 市民体育館には、現在、1階から3階まで、男子トイレに16基、女子トイレに19基の和式水洗トイレが設置されている。洋式水洗トイレについては、近年のライフスタイルの変化に伴い、一般的に普及してきていることも考慮し、早期の導入を目指しており、可能であれば、今年度予算の執行による導入も考えている。

公明党 渡部 伸広

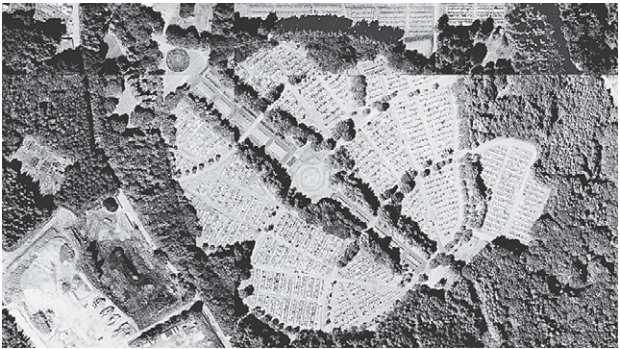
**問** 市民後見人を育成するための取り組み状況を示せ。

**答** 11月から青森市市民後見人養成研修を開催し、現在研修を進めているところである。本研修は、国のカリキュラムを踏まえた9日間の実務的な研修であり、その修了者の意思を確認した上で、青森市市民後見人登録簿へ登録し、推薦を受けた家庭裁判所が選任したことになる。また、市では、市民後見人が適正に業務を実施できるように相談体制の整備などの活動支援を今後検討していく。

新青会 嶋田 肇

**問** 新青森駅周辺地区の一般保留地分譲が進まない要因は高い地価、建築規制等と報じられているが、市の見解と対策を示せ。

**答** 当該保留地の販売促進のため、購入費助成制度の創設等の取り組みを強化してきた。また、同地区の抱える問題点を企業進出意向調査等により整理し、その優位性を生かしたまちづくりを目指すこととしたため、一般保留地のみならず、商業地域等にも店舗等の立地が促進されるよう、都市計画地区計画の変更の進めを進めることとしている。



〈合葬墓の建設が望まれる市営霊園（写真は月見野霊園）〉

自民党新青会 長谷川 章悦

**問** 旧浪岡町で独自開催されてきた北畠まつりや駅伝等の事業等は、一市二制度になじまないと思うがどうか。

**答** 北畠まつり等のようにそもそも一方の地域にしか制度を適用する対象がなく、かつ、その事業を継続して実施することに合理性を有するものには一市二制度という名称はなじまないものと認識している。よって、これら浪岡地区独自の事業は、個別に実施背景等を踏まえ、浪岡自治区域協議会の意見を聞きながら、同制度に関する調整作業を進めていきたい。

新青会 奥谷 進

**問** 農業集落排水事業は施設の老朽化により維持管理費が増加することが考えられることから、公共下水道との統合を視野に入れ検討すべきと思うがどうか。

**答** 農業集落排水の汚水を各処理場で処理することなく公共下水道へ接続し、公共下水道の処理場で処理することは汚水処理施設の効率化へ寄与する有効な方法であると認識している。今後、公共下水道への接続位置や経済性の評価等を調査し、公共下水道への統合が可能か検討していきたい。

定員30名 参加無料

「市民後見人養成研修」  
参加者募集!

市民後見人として活動する意欲のある方からの応募です。

青森市

〈市民後見人養成研修のパンフレット〉



## 自民党新青会

渋谷 勲しやぶたに くに

**問** バス事業における車両購入実績及び購入予定を示せ。

**答** 経営改善計画では、高齢者や障害者の利便性確保のため、新規に低床バスを計画的に導入することとし、腐食が進行している車両の計画的な修理を行うこととして

## 議員提出議案

## 全会一致で可決された意見書

**国立ハンセン病療養所の職員削減を行わず医療、看護、福祉の充実を求める意見書**

国立ハンセン病療養所の職員が削減され続けてきたことで、入所者の療養生活に深刻な事態を及ぼしている。よって、国に対し、同療養所を国家公務員の定員削減、欠員不補充、新規採用抑制等の施策から除外し、入所者の医療、生活権が最後の1人まで保障されるよう強く求めるもの。

**過疎対策の積極的推進を求める意見書**

過疎地域は都市に対する食料等

いる。車両の購入実績及び購入予定であるが、平成23年度は12両、平成24年度は運賃箱更新経費が多額に上ったため購入せず、平成25年度は5両を購入したところであり、平成26年度には15両を購入する予定である。

当市議会は、議員提出議案の14件の意見書のうち、9件を可決しました。以下は、可決された意見書の要旨をまとめたものです。なお、各意見書はそれぞれ関係機関に提出されます。

の供給、国土、自然環境の保全などに多大な貢献をしているが、近年過疎化、高齢化のさらなる進行等により、多くの集落が消滅の危機に瀕するなど、極めて深刻な状況に直面している。よって、国に対し、引き続き同地域に対して総合的かつ積極的な支援を行い、住民の暮らしを支えていく政策の確立、推進を強く求めるもの。

**公共工事の入札不調を解消する環境整備を求める意見書**

公共工事の入札が成立しない入札不調が増加しているが、東日本大震災の復興事業は加速させなければならず、また、首都直下地震

等に備え、老朽化が進む国内全域の公共インフラの防災、減災対策も待ったなしである。よって、国に対し、入札不調を解消するための環境整備を早急に進めるよう強く求めるもの。

**積雪寒冷地域対策の推進を求める意見書**

積雪寒冷地域は、食料やエネルギーの供給地として、我が国を支える重要な役割を担っているが、近年過疎化、高齢化のさらなる進行等により、現状のレベルの克雪力すら維持することが容易ではない状況になりつつある。よって、国に対し、雪処理の担い手確保に向けた除排雪の体制の整備等の推進を強く求めるもの。

**持続可能な農業の実現に向けた施策の充実を求める意見書**

平成26年度農林水産予算は、前年度予算を大きく上回る要求がなされ、地域や担い手の期待が大き

可能な農業を実現するため、若者が夢と希望を抱ける農政を展開することを強く求めるもの。

## 賛成多数で可決された意見書

**寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書**

寡婦控除が適用されない未婚の母子世帯の場合、死別または離婚の母子世帯と同収入であっても、所得税が高く、保育料などの算定等にも影響が及ぶため、未婚の母子世帯と他の母子世帯との経済的な格差は拡大している。よって、国に対し、婚姻歴のない母(父)子世帯にも寡婦控除を適用することを強く求めるもの。

**来年4月からの消費税率引き上げの中止を求める意見書**

消費税は、低所得者ほど負担が重い税金であり、不況下で税率を引き上げれば、格差と貧困はさらに広がり、個人消費を冷え込ませ、価格に税金分を転嫁できない中小企業者の経営を追い込み、消費税倒産や廃業がふえることは必ずである。よって、国に対し、来

年4月からの消費税率引き上げの施行の停止を強く求めるもの。

**介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書**

国において検討されている介護予防給付を個別給付から、市町村が実施している地域支援事業に段階的に移行させ、新しい地域支援事業として包括的に実施する制度の変更は急激に行えば、現場の事業者や市町村に大きな混乱を生ずることになる。よって、国に対し、適切な移行期間を設けることなどを強く求めるもの。

**確実な賃金引き上げを求める意見書**

実体経済の現状を示す数多くの指標が改善し、企業の景況感が上向いている一方で、賃金上昇を実感する国民は少なく、賃上げ要請が高まっている。よって、国に対し、実効的な賃上げに結びつくような施策を講じるとともに、具体的な道筋を示すことを求めるもの。

## トピックス 議会報告会を開催しました

日 時：平成25年11月16日（土）18：30～各会場おおむね20：00

場 所：西部市民センター、ゆーさ浅虫、古川市民センター、市浪岡庁舎

テーマ：第3回青森市議会定例会報告

・市庁舎整備について

①市庁舎整備公募型プロポーザル審査委員会条例の継続審査について

②青森市のまちづくりに関する陳情に対する対応について

③市庁舎整備に関する予算について

参加者数：西部5人、浅虫3人、古川5人 浪岡8人 合計21人



〈11月16日に開催した議会報告会の様子（市浪岡庁舎）〉

上記のとおり議会報告会を開催しました。当日、会場でお答えできなかった御質問にお答えします。

**問 常任委員会の会議録もホームページで見られるようにしてほしい。また、委員会のインターネット中継もしてほしい。**

**答** 常任委員会の会議録をホームページで公開することにつきましては、現在、議会運営等に係る改善事項に挙げられており、その取り扱いを協議しております。また、委員会のインターネット中継につきましては、委員会室に中継機器などの対応が必要となり、現有の機器では対応できない状況にあります。

## 平成25年第4回定例会 議案・請願・陳情 審議結果一覧

賛否が分かれた案件	自民党 新青会		新政会		社民党・ 市民の会		日本共産党		市民クラブ		公明党		無所属		採決結果
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
■青森市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		5	1	6	6	4		1				原案可決
■青森市農業集落排水施設条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市病院料金及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市営一般乗合自動車料金条例の一部を改正する条例の制定について	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■公の施設の指定管理者の指定について（青森市斎場及び青森市浪岡斎園）	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■公の施設の指定管理者の指定について（青森市内三内霊園等）	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■公の施設の指定管理者の指定について（青森市一般廃棄物最終処分場）	11		6		6		6	6	4		1				原案可決
■青森市議会本会議場に国旗と青森市旗を掲揚することを求める請願	1	10		6	6		6	6	4				1	退席1	不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■生活困窮世帯への灯油助成を求める陳情（その1）（その2）	11		6		6		6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■元気都市あおもり住宅リフォーム助成事業の再開実施を求める陳情	10	1	4	2	6		6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■下水道使用料請求漏れ事件の調査・公表を求める陳情	11		6		6		6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■平成15年度以降の下水道使用料収支公表を求める陳情	11		6		6		6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■公正適切な行政文書の開示を求める陳情	11		6		6		6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															
■地方財政法第6条議会の議決を求める陳情	11		6		5	1	6	6	4		1				不採択
※不採択と決することに対する賛成・反対の意思表示															

## 平成25年第4回定例会 議案・請願・陳情 審議結果一覧

賛否が分かれた案件	自民党 新青会		新政会		社民党・ 市民の会		日本共産党		市民クラブ		公明党		無所属		採決結果
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	
■特定秘密保護法の廃止を求める意見書		11		6	6		6		6			4	1		否決
■寡婦控除を未婚の母子世帯まで拡大することを求める意見書		11	6		6		6		6		4		1		原案可決
■介護保険制度改革の中止を求める意見書		11		6	6		6		6			4	1		否決
■来年4月からの消費税率引き上げの中止を求める意見書	2	9		6	6		6		6			4	1		原案可決
■生活保護の老齢加算復活を求める意見書		11		6	6		6		6			4		1	否決
■生活保護基準の引き下げ中止を国に求める意見書		11		6	6		6			6		4		1	否決
■所得税法第56条の廃止を求める意見書		10 退席1		6	6		6		6			4		1	否決
■介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書	11		6			6		6	5 早退1		4		1		原案可決
■確実な賃金引き上げを求める意見書		11		6	6		6		5 早退1		4		1		原案可決

## 全会一致で承認・原案可決となった案件

(賛成：40 反対：0)

- 専決処分の承認について(平成25年度青森市一般会計補正予算(第8号)、同(第9号)の2件)
- 平成25年度青森市一般会計補正予算(第10号)・各特別会計補正予算(第2号は1件、第4号は2件、第5号は4件。計7件)・各企業会計補正予算(第5号)(3件)
- 青森市立中学校条例の一部を改正する条例の制定について
- 青森市立小学校条例の一部を改正する条例の制定について
- 青森市社会教育委員条例の一部を改正する条例の制定について
- 青森市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
- 青森市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 公の施設の指定管理者の指定について(5件。施設名は以下のとおり。(施設名の青森市は省略)  
浪岡細野山の家及び浪岡細野溪流魚増殖実習場、西部市民センター、りんごセンター、浅虫海づり公園、幸畑墓苑
- 市道の路線の廃止について
- 市道の路線の認定について
- 災害復旧事業に係る応急工事計画の策定について
- 国立ハンセン病療養所の職員削減を行わず医療、看護、福祉の充実を求める意見書

(賛成：39 反対：0 早退：1)

- 過疎対策の積極的推進を求める意見書
- 公共工事の入札不調を解消する環境整備を求める意見書
- 積雪寒冷地域対策の推進を求める意見書
- 持続可能な農業の実現に向けた施策の充実を求める意見書

## 全会一致で同意された案件(賛成：40 反対：0)

- 財産区管理委員の選任について  
(前田財産区) 澤田 浩彦氏 (横内財産区) 鹿内 直衛氏、阿保 茂光氏 (桐沢財産区) 千葉 輝幸氏  
(深沢第二(川平目)財産区) 田中 義博氏 (八重菊第一財産区) 小泉 英治氏 (新城財産区) 坂本 昌俊氏  
(大平財産区) 長内 義美氏 (大別内財産区) 西田 清光氏 (野木財産区) 櫻田 一男氏、櫻田 喜代壽氏  
(孫内財産区) 浅利 龍一氏 (幸畑財産区) 小泉 秀弘氏 (浪岡財産区) 工藤 隆美氏
- 人権擁護委員候補者の推薦について  
山崎 智子氏

## 全会一致で継続審査となった案件(継続審査とすることに賛成：40 反対：0)

- 青森市役所庁舎整備第一期工事設計業務公募型プロポーザル審査委員会条例の制定について

## 全会一致で棄却すべきであると答申することになった案件(棄却すべきであると答申することに賛成：40 反対：0)

- 下水道使用料の督促処分に対する異議申立てに係る諮問について(3件)

## 全会一致で不採択となった案件(不採択とすることに賛成：40 反対：0)

- 勤務時間中の喫煙離席者の処分を求める陳情
- 勤務時間中の喫煙離席者の賃金カットを求める陳情
- 喫煙場所の廃止を求める陳情
- 下水道使用料請求漏れにつき損害賠償を求める陳情
- 青森市下水道使用料問題懇談会の開催を求める陳情

○賛否が分かれた案件の賛否状況(議員氏名)については、青森市議会ホームページに掲載しています。

○個別議員の賛否については、お電話でのお問い合わせにも回答させていただきます。

# 委員会の活動

平成25年第3回定例会の閉会後から同年第4回定例会の閉会までの常任・特別委員会の活動状況をお知らせします。

## 総務企画常任委員会

さきの定例会において継続審査となった、市役所庁舎整備第一期工事設計業務公募型プロポーザル審査委員会条例案については、10月21日、11月20日及び12月11日開催のいずれの委員会でも、全会一致で継続審査とすべきものと決定された。また、12月11日に開催された委員会では、付託された請願1件、陳情5件が審査された。青森市議会本会議場に国旗と青森市旗を掲揚することを求める請願、公正適切な行政文書の開示を求める陳情及び地方財政法第6条議会の議決を求める陳情は、いずれも起立採決の結果、不採択とすべきものと決定され、その他の陳情は、いずれも全会一致で不採択とすべきものと決定された。

## 文教経済常任委員会

12月11日に開催され、付託された条例案6件、指定管理者の指定議案7件、災害復旧事業に係る応急工事計画の策定案及び元気都市あおもり住宅リフォーム助成事業

議案、諮問3件、陳情6件について審査された。農業集落排水施設条例の一部を改正する条例などの条例案3件、一般廃棄物最終処分場の指定管理者の指定議案は、いずれも起立採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定され、下水道使用料の督促処分に対する異議申立てに係る諮問3件は、全会一致で異議申立てについて棄却すべきであると答申すべきものと決定され、その答申書案の作成は、正副委員長に一任された。また、生活困窮世帯への灯油代助成を求める陳情2件、下水道使用料請求漏れ事件の調査・公表を求める陳情、平成15年度以降の下水道使用料収支公表を求める陳情は、起立採決の結果、不採択とすべきものと決定され、その他の陳情は、いずれも全会一致で不採択とすべきものと決定された。次に、12月18日に開催された委員会では、さきの委員会で棄却すべきであると答申すべきものと決定された諮問3件に対する答申書案について審査し、いずれも全会一致で、正副委員長のもので作成した答申書案のとおり答申することに決定された。

## 都市建設常任委員会

12月11日に開催され、付託された条例案3件、市道の路線の廃止及び認定が審査された。水道事業条例及び市営一般乗合自動車料金条例の一部を改正する条例案は、いずれも起立採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定され、その他の案件は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定された。

## 民生環境常任委員会

12月11日に開催され、付託された条例案3件、指定管理者の指定

## 各特別委員会

○雪対策特別委員会：10月23日の視察では、上越市で除排雪に関する調査が行われた。11月18日に開催された委員会では、理事者から雪対策の見直し、雪害指定道路の延伸に関する説明があり、質疑応答が行われた。

○交通対策特別委員会：10月11日の視察では、北九州市で北九州港におけるクルーズ客船誘致等の調査が行われた。11月22日に開催された委員会では、理事者からバス交通に関する説明があり、質疑応答が行われた。

○まちづくり対策特別委員会：10月24日の視察では、高松市で高松丸亀町商店街市街地再開発事業の調査が行われた。11月20日に開催された委員会では、理事者から中心市街地活性化等に関する説明があり、質疑応答が行われた。

○雇用観光対策特別委員会：10月22日の視察では、出雲市で出雲ブランド発信を通じた雇用創出プログラムの調査が行われた。11月14日に開催された委員会では、理事者から2013東北復興大祭典なかの等に関する説明が行われた。

## 編集後記

今定例会では、開会前から市庁舎整備の意見交換会が開催されたため、市庁舎整備が大きな焦点となったほか、より住みよい青森市とするために、いろいろな観点から質疑が行われました。その内容を誌面で酌みとっていただければと思います。また、議会の傍聴を願います。また、議会の傍聴を願います。(斎藤 憲雄)

### 議会広報広聴委員会

- 委員長 赤木 長義
- 副委員長 工藤 健
- 委員 天内 慎也 中田 靖人
- 中村 節雄 葛西 育弘
- 山本 治男 木戸 喜美男
- 嶋田 肇 斎藤 憲雄
- 藤田 誠 木下 靖

発行：青森市議会  
編集：議会広報広聴委員会

〒030-8555 青森市中央一丁目22-5  
TEL：017-734-5743 FAX：017-734-5824  
ホームページ  
<http://www.city.aomori.aomori.jp/contents/gikaijimukyoku/gikai-giji/>

あおもり市議会だよりには古紙が含まれています